

令和 7 年度消防用設備等定期点検
(総合・機器)

仕 様 書

令和 7 年 8 月

国土交通省 九州地方整備局
下関港湾空港技術調査事務所

1. 概 要

本件は、下関港湾空港技術調査事務所の水理実験施設及びドック施設の消防用設備等の総合点検及び機器点検を実施するものである。

2. 履行期間

契約締結日から令和8年3月27日までとする。

なお、履行期間内における土曜日、日曜日、祝日及び年末年始休暇は休日として設定している。

3. 施工場所

水理実験施設 下関市東大和町 2-10-2

ドック施設 下関市東大和町 2-29-1

4. 業務内容

防火対象物の名称 〔棟別名称〕	消防用設備等	点検区分	数量	単位	摘要
下関港湾空港技術調査事務所 水理実験施設					
〔庁舎〕	自動火災報知設備	総合点検	1	回	9月
	自動火災報知設備	機器点検	2	回	9月・3月
	消火器具	機器点検	2	回	9月・3月
	配線	総合点検	1	回	9月
〔波浪実験場〕	自動火災報知設備	総合点検	1	回	9月
	自動火災報知設備	機器点検	2	回	9月・3月
	消火器具	機器点検	2	回	9月・3月
	配線	総合点検	1	回	9月
〔潮流・波浪実験場〕	自動火災報知設備	総合点検	1	回	9月
	自動火災報知設備	機器点検	2	回	9月・3月
	消火器具	機器点検	2	回	9月・3月
	配線	総合点検	1	回	9月
下関港湾空港技術調査事務所 ドック施設					
〔工場棟〕	自動火災報知設備	総合点検	1	回	9月
	自動火災報知設備	機器点検	2	回	9月・3月
	消火器具	機器点検	2	回	9月・3月
	配線	総合点検	1	回	9月

5. 支給材料及び貸与物件

なし。

6. 点検結果の報告

点検結果は、下関市中央消防署長宛の「消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書」（消防法別記様式第一）を下関港湾空港技術調査事務所水理実験施設用と、同ドック施設用に整理し点検月毎に各 2 部提出するものとする。報告書には、現場施工状況写真を添付すること。

7. 検 査

本仕様書のとおり実施された事の確認をもって検査とする。

8. 支払条件

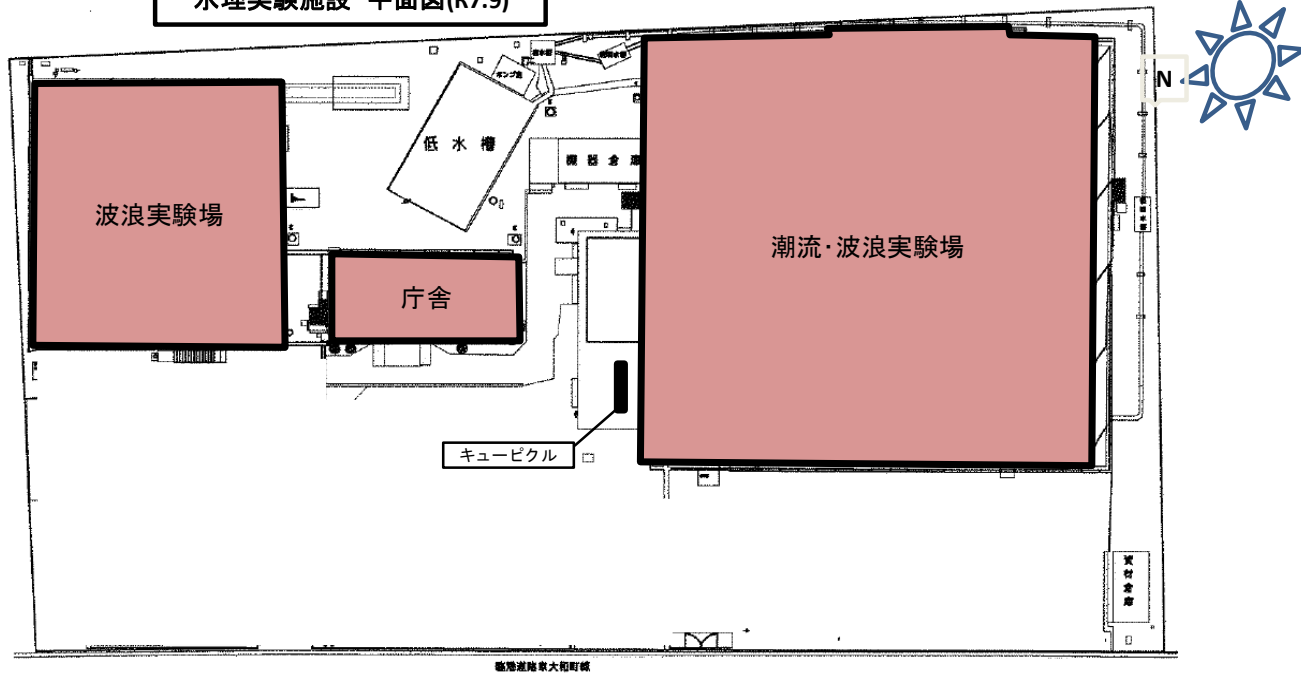
検査を終了した後、適法な支払請求書を受領した日から 30 日以内に、支払請求書記載の銀行口座へ振込みによる方法により支払う。

9. そ の 他

点検の実施日等については、当局職員と調整すること。

本仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、当局職員と協議すること。

水理実験施設 平面図(R7.9)



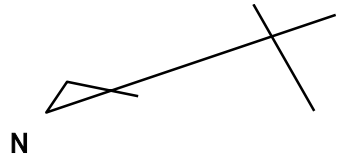
凡例： 点検箇所

防火対象物	所 在 地		下関市 東大和町 2-10-2											
	名 称		国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所「水理実験施設」											
	用 途		令別表第一の（15）項											
	棟 別 名 称		波浪実験場				庁舎				潮流・波浪実験場			
	構 造 ・ 規 模		準耐火、地上2階、 床面積： 1,265.80㎡ 延べ面積： 1,305.80㎡				耐火、地上2階、 床面積： 254.48㎡ 延べ面積： 512.97㎡				準耐火、地上2階、 床面積： 3,926.14㎡ 延べ面積： 4,008.50㎡			
消防用 設備等	警報設備	自動火災 報知設備	受 信 機： 1台（P－2級） （2F制御室） 総 合 盤： 4台（P－2級） 熱感知器： 3台（差 動 式） 熱感知器： 12台（空気管式） 外部音響： 1台（外壁）				受 信 機： 1台（P－2級） （2F宿直室） 総 合 盤： 2台（P－2級） 熱感知器： 11台（差 動 式） 熱感知器： 3台（定 温 式） 煙感知器： 1台（光 電 式） 内部音響： 2台（主、移報（波浪））				受 信 機： 1台（P－2級） （1F東側出入口付近） 総 合 盤： 2台（P－2級） 熱感知器： 9台（差 動 式） 内部音響： 1台			
			なし				なし				なし			
	消火活動上 必要な設備	防排煙 制御設備	なし				なし				なし			
	避難設備	避難器具	なし				なし				なし			
	消火設備	消火器具	A 粉末 × 3 本				A 粉末 × 3 本				A 粉末 × 9 本			
			No	設置場所	型式	点検	No	設置場所	型式	点検	No	設置場所	型式	点検
			①	1F 斜路東側	蓄圧	△	①	1F 玄関707	蓄圧	△	①	1F シャッター横	蓄圧	△
			②	1F 出入口横	蓄圧	△	②	1F インフォメーション	蓄圧	△	②	1F 造波機制御盤横	蓄圧	△
			③	2F 制御室	蓄圧	△	③	2F 廊下	蓄圧	△	③	1F 分析室	蓄圧	△
											④	1F 造波機操作盤横	蓄圧	△
										⑤	2F 制御室	蓄圧	△	
										⑥	2F 回廊（北西角）	蓄圧	△	
										⑦	1F 41m水路前	蓄圧	△	
										⑧	屋外	蓄圧	△	
										⑨	キュービクル横	蓄圧	△	
配線		－				－				－				

年 度	令和7年度		図面番号	12-1	
件 名	令和7年度消防用設備等定期点検（総合・機器）				
図面名称	水理実験施設 平面図(R7.9)				
縮 尺	—	単位	—	設計年月	R7.8
国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所					

消防用設備等配置図〔庁舎〕(R7. 9)

所在地： 下関市 東大和町 2-10-2
名称： 国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所「水理実験施設」
建物名称： 庁舎〔用途：15項、構造規模：鉄骨造、地上2階、床面積：254.48m2、延べ床面積：512.97m2〕

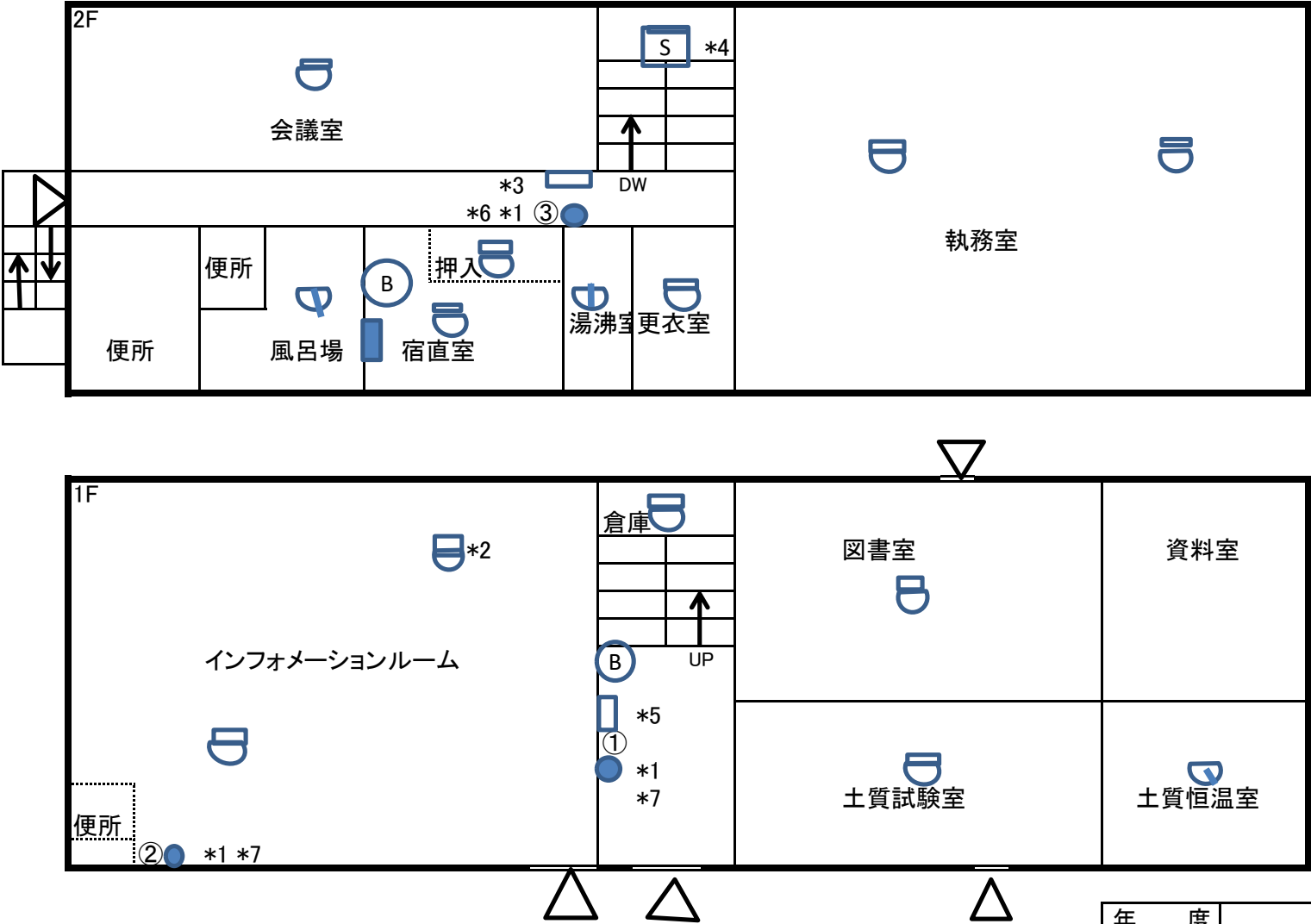


凡例

- 火災受信盤(1台)
- 総合盤(報知機、ベル、表示灯)(1台)
- 粉末消火器(3個)
- 差動式熱感知器(11個)
- 定温式熱感知器(3個)
- ベル(2台)
- 光電式煙感知器(1個)
- 出入口
- 通行帯

修理履歴

- *1 H24. 1. 20 消火器取替 (加圧⇒蓄圧3本)
- *2 H24. 8. 17 差動式感知器 (1個) 取替
- *3 H25. 7. 8 2F総合盤ベル (1個) 取替
- *4 H30. 1. 25 光電式煙感知器 (1個) 取替
- *5 R1. 9. 19 受信機バッテリー交換
- *6 R2. 3. 11 消火器取替 (蓄圧1本)
- *7 R3. 3. 4 消火器取替 (蓄圧2本)

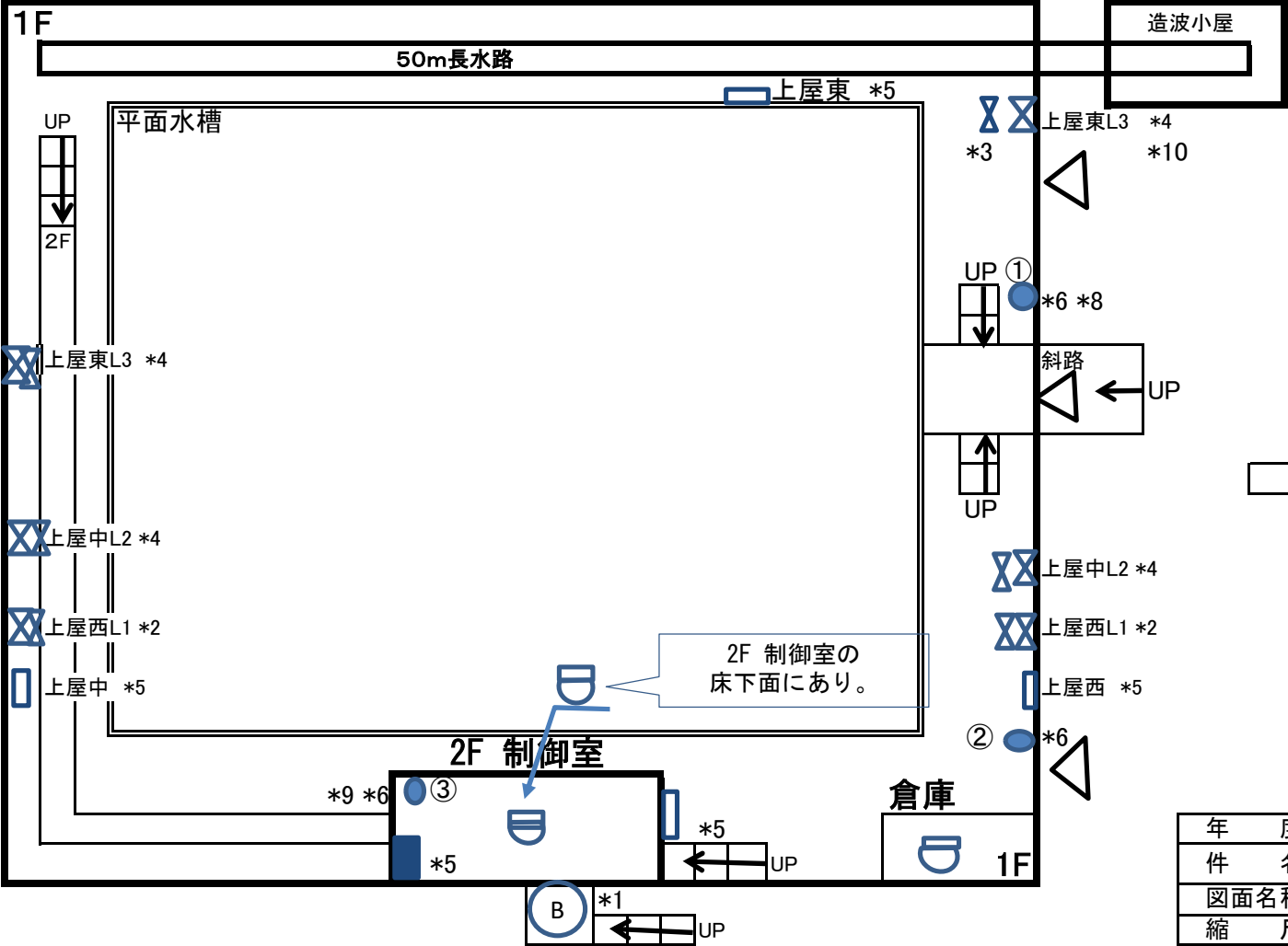
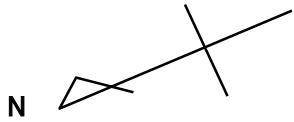


年 度	令和7年度			図面番号	12-2
件 名	令和7年度消防用設備等定期点検 (総合・機器)				
図面名称	消防用設備等配置図〔庁舎〕(R7. 9)				
縮 尺	—	単位	—	設計年月	R7. 8
国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所					

消防用設備等配置図〔波浪実験場〕(R7.9)

所在地： 下関市 東大和町 2-10-2
名称： 国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所「水理実験施設」
建物名称： 波浪実験場〔用途：15項、構造規模：鉄骨造、地上2階、床面積：1,268.80m2、延べ床面積：1,305.80m2〕

凡例



- 火災受信機(1台)
- 総合盤(報知機、ベル、表示灯)(4台)
- 粉末消火器(3個)
- ⌵ 差動式分布型(空気管式感知器)(12台)
- ⊙ B ベル(1個)
- ⌵ 差動式熱感知器(3個)
- △ 出入口

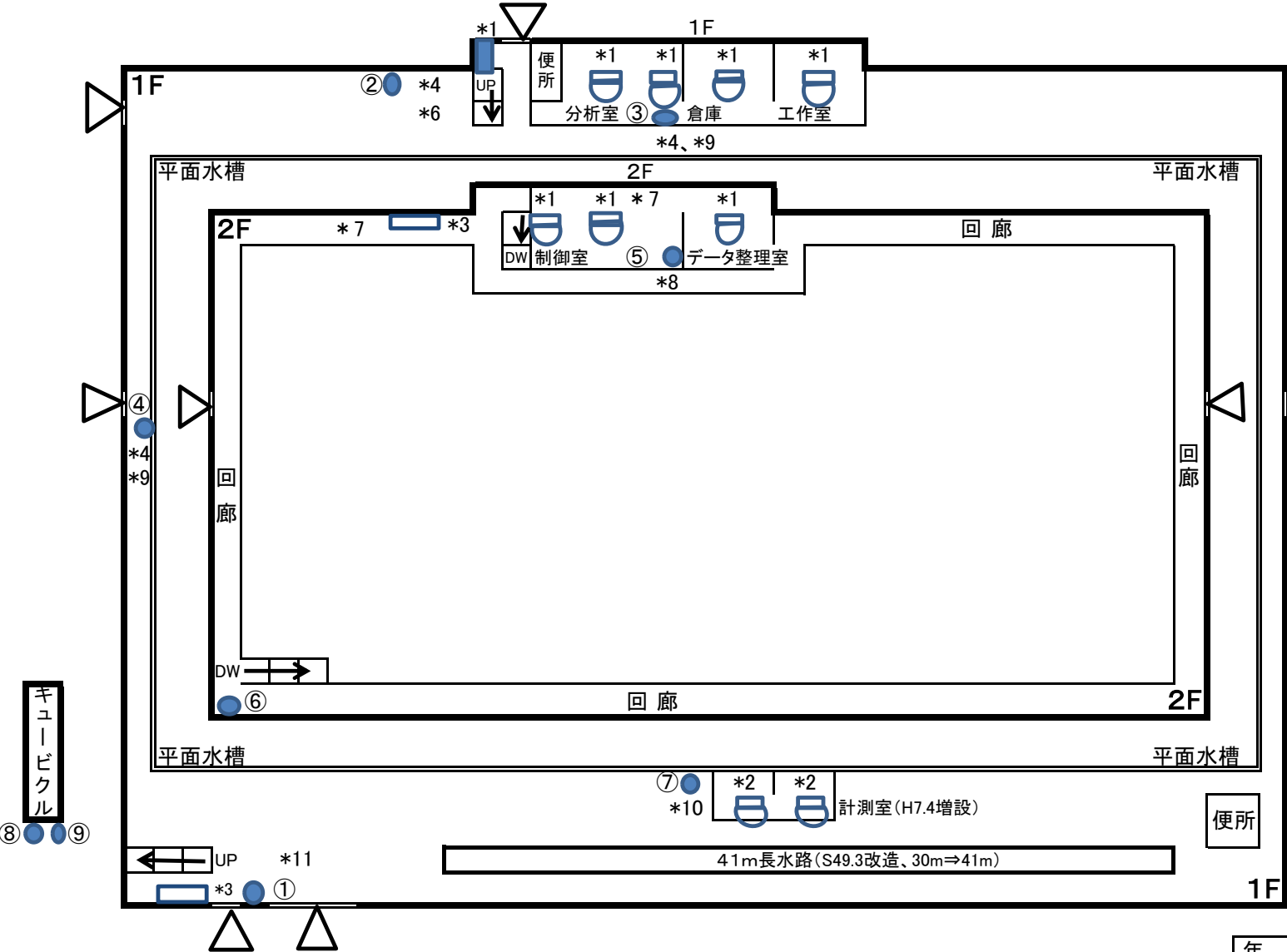
修理履歴

- *1 H23.1.25 ベル取替
- *2 H23.1.25 空気管式感知器の検出部取替(4個)
- *3 H23.3.24 空気管式感知器取替(中央寄りエリア)
- *4 H23.8.24 空気管式感知器の検出部取替(8個)
- *5 H24.6.18 受信機・総合盤取替(P-2型)
- *6 H24.9.26 消火器取替(加圧⇒蓄圧3本)
- *7 H28.3.30 空気管式感知器取替(東、中、西の一部)
- *8 H30.9.25 消火器取替(蓄圧1本)
- *9 R2.3.11 消火器取替(蓄圧1本)
- *10 R2.10.15 空気管式感知器交換(1台)

年 度	令和7年度			図面番号	12-3
件 名	令和7年度消防用設備等定期点検（総合・機器）				
図面名称	消防用設備等配置図〔波浪実験場〕(R7.9)				
縮 尺	—	単位	—	設計年月	R7.8
国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所					

消防用設備等配置図〔潮流・波浪実験場〕(R7.9)

所在地： 下関市 東大和町 2-10-2
名称： 国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所「水理実験施設」
建物名称： 潮流・波浪実験場〔用途：15項、構造規模：鉄骨造、地上2階、床面積：3,926.14m²、延べ床面積：4,008.50m²〕



修理履歴

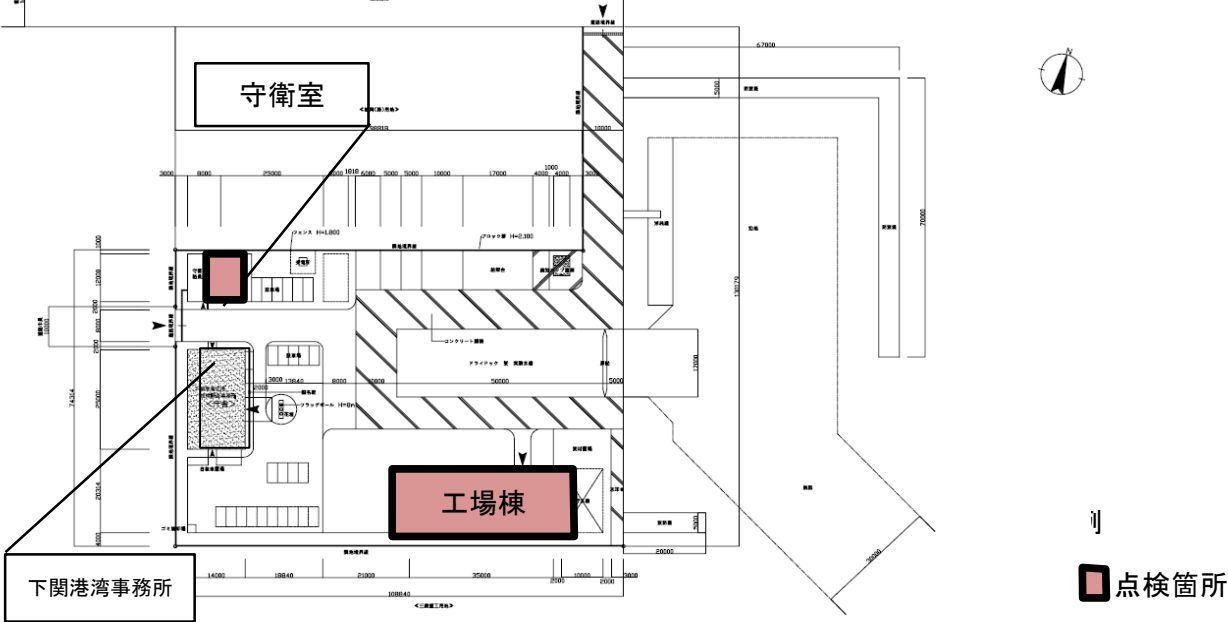
- *1 S49.3 受信機(1台) 差動式熱感知器(7台) 新設
- *2 H8.3 差動式熱感知器(2台) 増設
- *3 H24.6.13 総合盤(2台) 増設
- *4 H25.2.21 消火器取替(加圧⇒蓄圧3本)
- *5 H25.9.12 消火器取替(加圧⇒蓄圧3本)
- *6 R3.3.4 消火器取替(蓄圧1本)
- *7 R2.3.12 消火器取替(蓄圧2本)
- *8 R3.3.4 消火器取替(蓄圧2本)
- *9 R5.3.23 消火器取替(蓄圧2本)
- *10 R5.10 消火器取替(蓄圧1本)
- *11 R7.3.3 消火器取替(蓄圧1本)

凡例

- 火災受信機(1台)
- 粉末消火器(9個)
- 差動式熱感知器(9台)
- 総合盤(報知機、ベル、表示灯)(2台)
- 出入口

年 度	令和7年度			図面番号	12－4
件 名	令和7年度消防用設備等定期点検（総合・機器）				
図面名称	消防用設備等配置図〔潮流・波浪実験場〕（R7.9）				
縮 尺	－	単位	－	設計年月	R7.8
国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所					

ドック施設 平面図(R7.9)

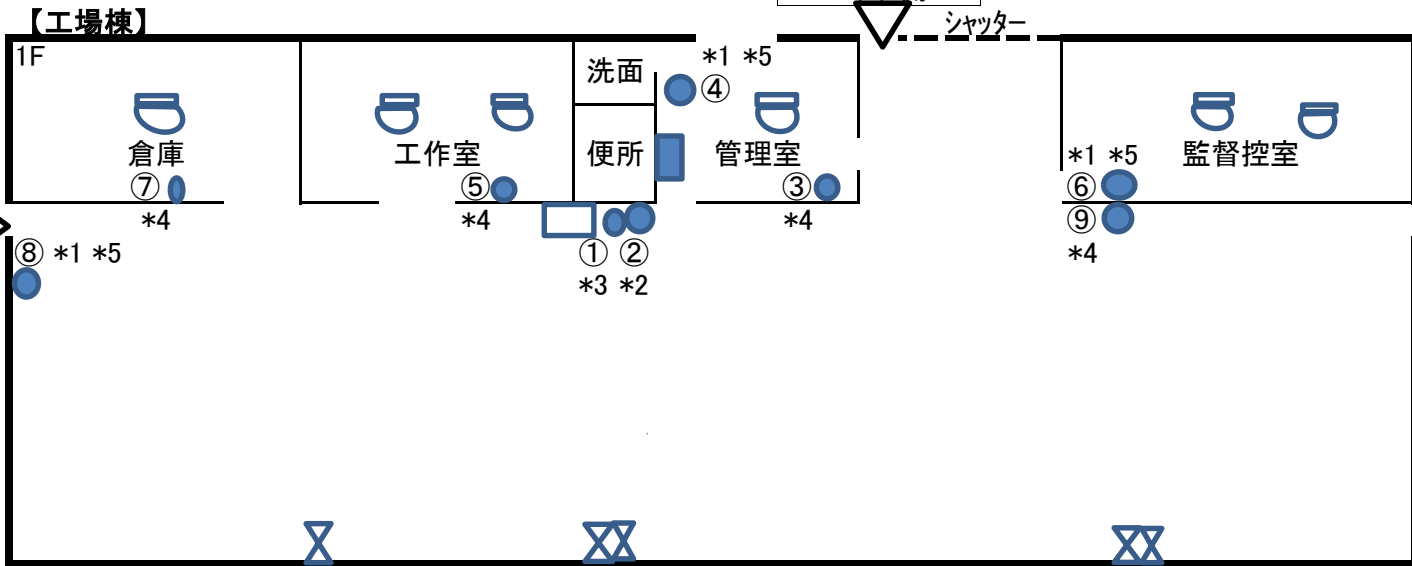
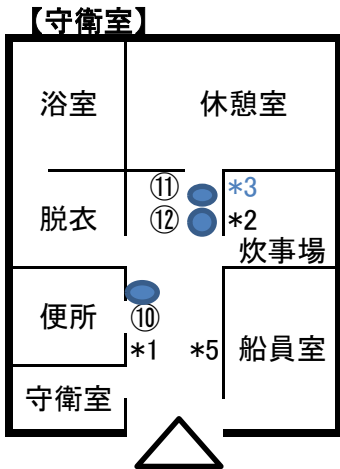


防火対象物	所 在 地		下関市 東大和町 2-29-1				
	名 称		国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所「ドック施設」				
	用 途		令別表第一の(12)Ⅰ項				
	棟 別 名 称		工場棟				
	構 造 ・ 規 模		準耐火（鉄骨）、地上1階、 床面積：560.00㎡ 延べ面積：560.00㎡				
消防用 設備等	警報設備	自動火災 報知設備	受 信 機：1台（P－2級）※ （1F管理室） 総 合 盤：1台（P－2級） 熱感知器：6台（差動スポット式）（1F管理室等各部屋） 熱感知器：5台（差動分布空気管式）（工場棟の天井裏） ※注意： 下関港湾事務所の1F宿直室「受信機」、3F総務課「副受信機」と連動している。				
	消火活動上 必要な設備	防排煙 制御設備	なし				
	避難設備	避難器具	なし				
	消火設備	消火器具	A 粉末 × 12本				備 考
			No	設置場所	型式	点検	
			①	棟内（中央）1	蓄圧	△	
			②	棟内（中央）2	蓄圧	△	
			③	棟内 管理室1	蓄圧	△	
			④	棟内 管理室2	蓄圧	●	
			⑤	棟内 工作室	蓄圧	△	
⑥			棟内 監督控室	蓄圧	△		
⑦			棟内 倉庫	蓄圧	△		
⑧			棟内（西側）	蓄圧	△		
⑨			棟内（東側）	蓄圧	△		
⑩			別棟 守衛室1	蓄圧	△		
⑪			別棟 守衛室2	蓄圧	△		
⑫			別棟 守衛室3	蓄圧	●		
★：取替 0個							
◎：放射 0個							
●：機能点検 2個							
△：外観点検 10個							
配線		—					

年 度	令和7年度			図面番号	12-5	
件 名	令和7年度消防用設備等定期点検（総合・機器）					
図面名称	ドック施設 平面図(R7.9)					
縮 尺	—	単位	—	設計年月	R7.8	
国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所						

消防用設備等配置図〔工場棟〕(R7. 9)

所在地： 下関市 東大和町 2-29-1
 名称： 国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所「ドック施設」
 建物名称： 工場棟〔用途： (12) Ⅰ項、構造規模： 鉄骨造、地上 1 階、床面積： 560. 000㎡〕



凡例

- 火災受信盤(1台)
- 総合盤(報知機、ベル、表示灯)(1台)
- 粉末消火器(12個)
- 差動式熱感知器(6個)
- 差動式分布型(空気管式感知器)(5台)
- 出入口

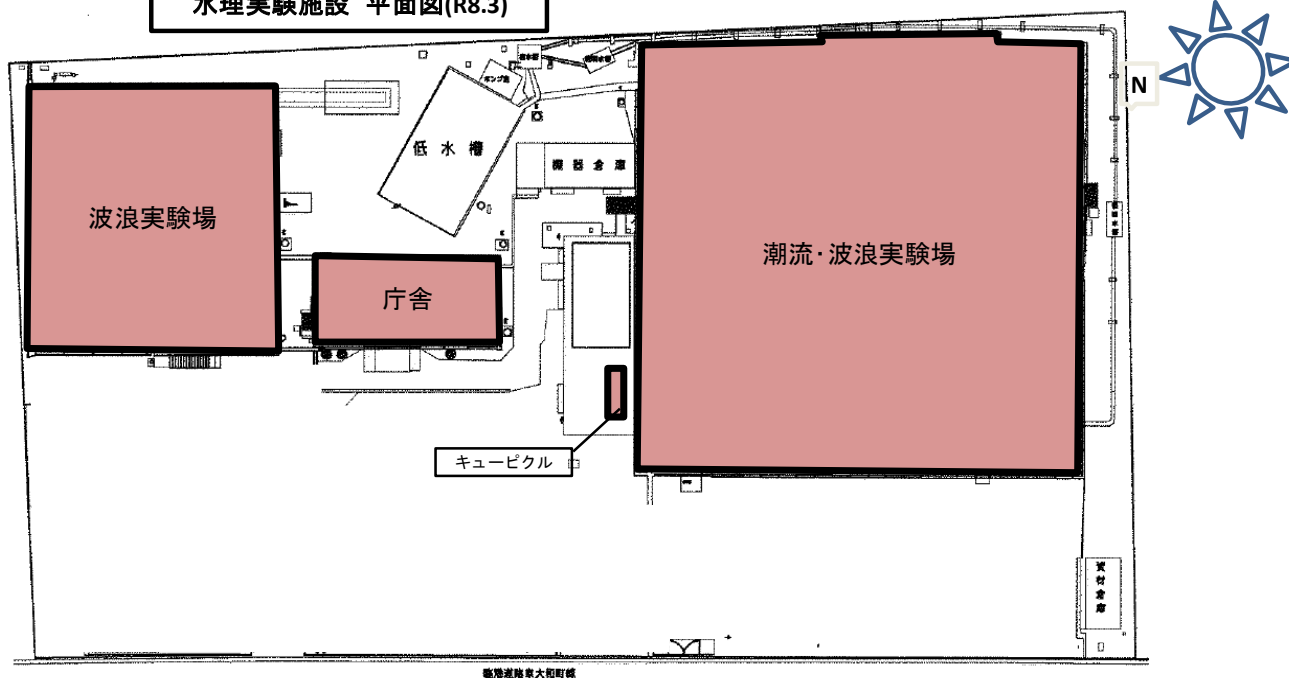
修理履歴

- *1 H23. 9. 9 消火器取替 (加圧⇒蓄圧4本)
- *2 H29. 10. 6 消火器取替 (加圧⇒蓄圧1本)
- 消火器取替 (蓄圧1本)
- *3 H30. 9. 25 消火器取替 (蓄圧2本)
- *4 H31. 3. 19 消火器取替 (加圧⇒蓄圧1本)
- 消火器取替 (蓄圧3本)
- *5 R2. 9. 16 消火器取替 (蓄圧4本)

下関港湾事務所

年 度	令和7年度			図面番号	12－6
件 名	令和7年度消防用設備等定期点検（総合・機器）				
図面名称	消防用設備等配置図〔工場棟〕(R7.9)				
縮 尺	—	単位	—	設計年月	R7.8
国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所					

水理実験施設 平面図(R8.3)



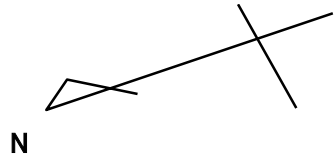
凡例： 点検箇所

防火対象物	所 在 地		下関市 東大和町 2-10-2											
	名 称		国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所「水理実験施設」											
	用 途		令別表第一の（15）項											
	棟 別 名 称		波浪実験場				庁舎				潮流・波浪実験場			
	構 造 ・ 規 模		準耐火、地上 2 階、 床面積： 1,265.80㎡ 延べ面積： 1,305.80㎡				耐火、地上 2 階、 床面積： 254.48㎡ 延べ面積： 512.97㎡				準耐火、地上 2 階、 床面積： 3,926.14㎡ 延べ面積： 4,008.50㎡			
消防用 設備等	警報設備	自動火災 報知設備	受 信 機： 1 台（P－2 級） （2F制御室） 総 合 盤： 4 台（P－2 級） 熱感知器： 3 台（差 動 式） 熱感知器： 12 台（空気管式） 外部音響： 1 台（外壁）				受 信 機： 1 台（P－2 級） （2F宿直室） 総 合 盤： 2 台（P－2 級） 熱感知器： 11 台（差 動 式） 熱感知器： 3 台（定 温 式） 煙感知器： 1 台（光 電 式） 内部音響： 2 台（主、移報（波浪））				受 信 機： 1 台（P－2 級） （1F東側出入口付近） 総 合 盤： 2 台（P－2 級） 熱感知器： 9 台（差 動 式） 内部音響： 1 台			
			なし				なし				なし			
	消火活動上 必要な設備	防排煙 制御設備	なし				なし				なし			
	避難設備	避難器具	なし				なし				なし			
	消火設備	消火器具	A 粉末 × 3 本				A 粉末 × 3 本				A 粉末 × 9 本			
			No	設置場所	型式	点検	No	設置場所	型式	点検	No	設置場所	型式	点検
			①	1F 斜路東側	蓄圧	△	①	1F 玄関707	蓄圧	△	①	1F シャッター横	蓄圧	△
			②	1F 出入口横	蓄圧	★	②	1F インフォメーション	蓄圧	△	②	1F 造波機制御盤横	蓄圧	△
			③	2F 制御室	蓄圧	△	③	2F 廊下	蓄圧	◎	③	1F 分析室	蓄圧	△
											④	1F 造波機操作盤横	蓄圧	△
										⑤	2F 制御室	蓄圧	△	
										⑥	2F 回廊（北西角）	蓄圧	△	
										⑦	1F 41m水路前	蓄圧	△	
										⑧	屋外	蓄圧	△	
										⑨	キュービクル横	蓄圧	△	
										★：取替 0個				
★：取替 1個				★：取替 0個				★：取替 0個						
◎：放射 0個				◎：放射 1個				◎：放射 0個						
●：機能点検 0個				●：機能点検 0個				●：機能点検 0個						
△：外観点検 2個				△：外観点検 2個				△：外観点検 9個						
配線		－				－				－				

年 度	令和7年度		図面番号		12－7
件 名	令和7年度消防用設備等定期点検（総合・機器）				
図面名称	水理実験施設 平面図(R8.3)				
縮 尺	—	単位	—	設計年月	R7.8
国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所					

消防用設備等配置図〔庁舎〕(R8. 3)

所在地： 下関市 東大和町 2-10-2
名称： 国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所「水理実験施設」
建物名称： 庁舎〔用途：15項、構造規模：鉄骨造、地上2階、床面積：254.48m2、延べ床面積：512.97m2〕



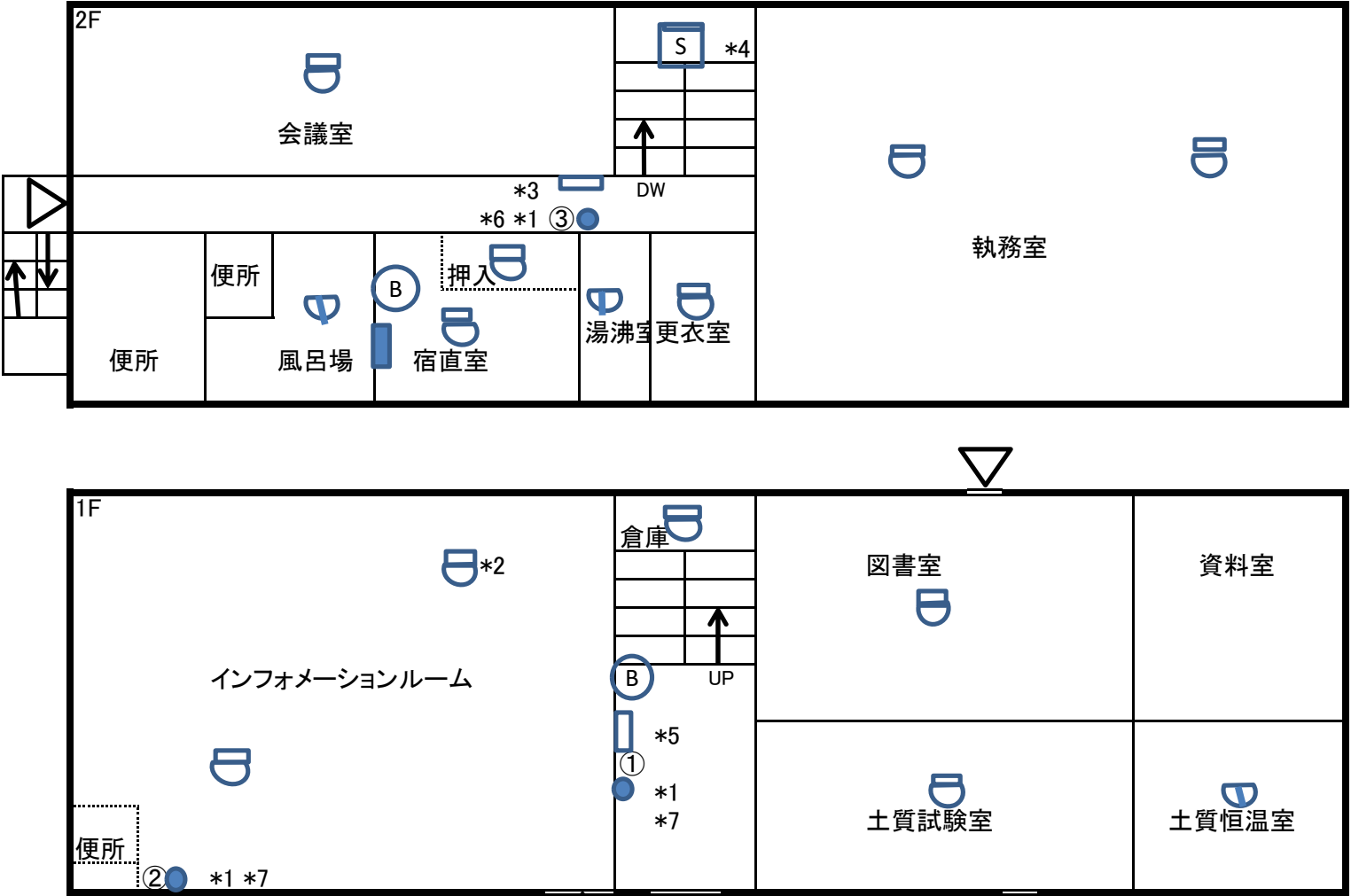
N

凡例

- 火災受信盤(1台)
- 総合盤(報知機、ベル、表示灯)(1台)
- 粉末消火器(3個)
- 差動式熱感知器(11個)
- 定温式熱感知器(3個)
- ベル(2台)
- 光電式煙感知器(1個)
- 出入口
- 通行帯

修理履歴

- *1 H24. 1. 20 消火器取替 (加圧⇒蓄圧3本)
- *2 H24. 8. 17 差動式感知器 (1個) 取替
- *3 H25. 7. 8 2F総合盤ベル (1個) 取替
- *4 H30. 1. 25 光電式煙感知器 (1個) 取替
- *5 R1. 9. 19 受信機バッテリー交換
- *6 R2. 3. 11 消火器取替 (蓄圧1本)
- *7 R3. 3. 4 消火器取替 (蓄圧2本)

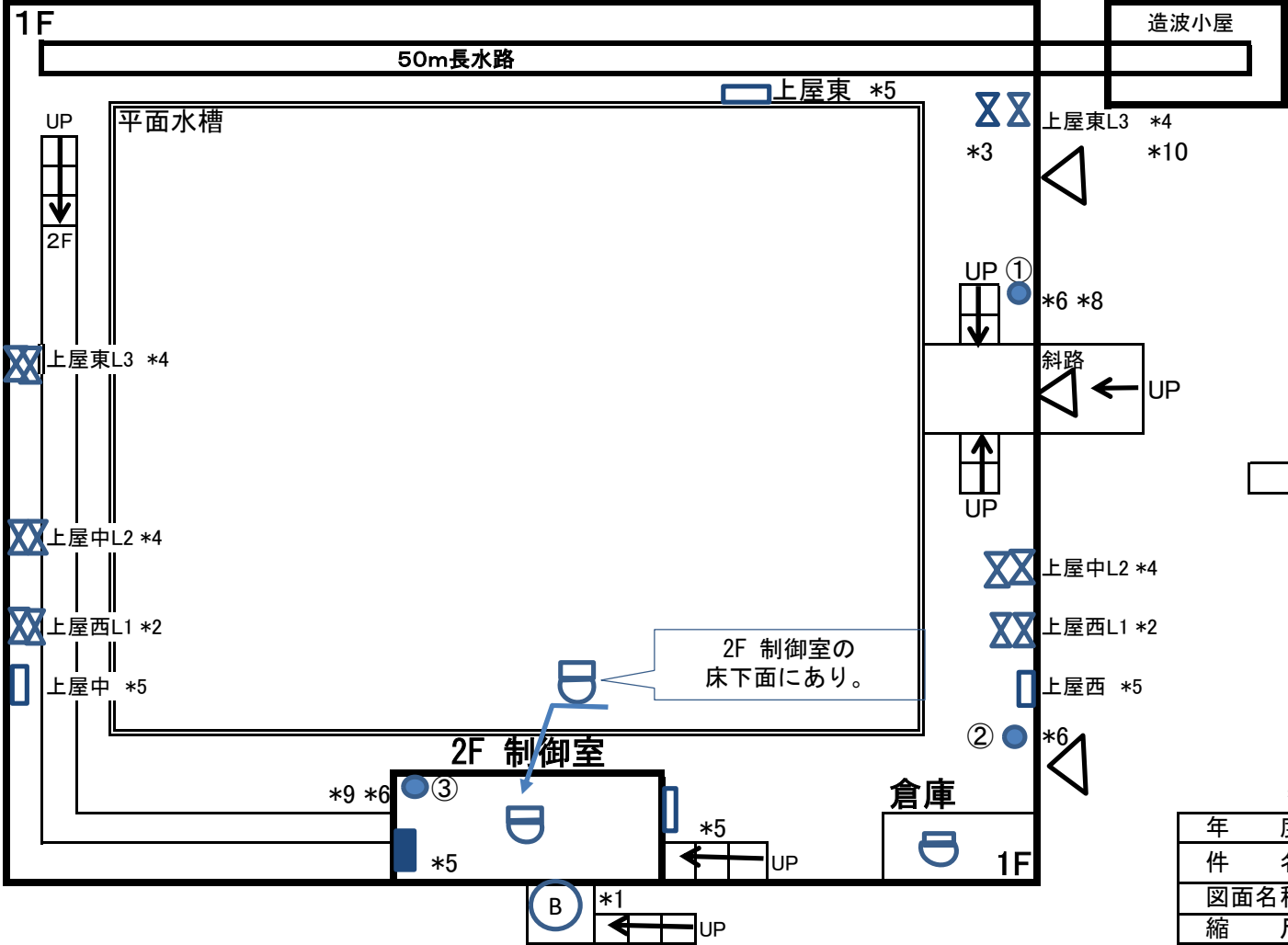
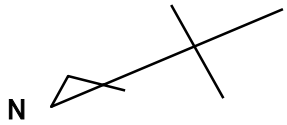


年 度	令和7年度			図面番号	12-8
件 名	令和7年度消防用設備等定期点検 (総合・機器)				
図面名称	消防用設備等配置図〔庁舎〕(R8. 3)				
縮 尺	—	単位	—	設計年月	R7. 8
国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所					

消防用設備等配置図〔波浪実験場〕(R8. 3)

所在地： 下関市 東大和町 2-10-2
名称： 国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所「水理実験施設」
建物名称： 波浪実験場〔用途：15項、構造規模：鉄骨造、地上2階、床面積：1,268.80m²、延べ床面積：1,305.80m²〕

凡例



- 火災受信機(1台)
- 総合盤(報知機、ベル、表示灯)(4台)
- 粉末消火器(3個)
- 差動式分布型(空気管式感知器)(12台)
- ベル(1個)
- 差動式熱感知器(3個)
- 出入口
- ベル取替
- 空気管式感知器の検出部取替(4個)
- 空気管式感知器取替(中央寄りエリア)
- 空気管式感知器の検出部取替(8個)
- 受信機・総合盤取替(P-2型)
- 消火器取替(加圧⇒蓄圧3本)
- 空気管式感知器取替(東、中、西の一部)
- 消火器取替(蓄圧1本)
- 消火器取替(蓄圧1本)
- 空気管式感知器交換(1台)

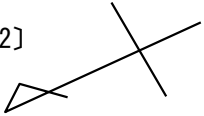
修理履歴

- *1 H23. 1. 25
- *2 H23. 1. 25
- *3 H23. 3. 24
- *4 H23. 8. 24
- *5 H24. 6. 18
- *6 H24. 9. 26
- *7 H28. 3. 30
- *8 H30. 9. 25
- *9 R2. 3. 11
- *10 R2. 10. 15

年 度	令和7年度		図面番号	12－9	
件 名	令和7年度消防用設備等定期点検（総合・機器）				
図面名称	消防用設備等配置図〔波浪実験場〕（R8. 3）				
縮 尺	—	単位	—	設計年月	R7. 8
国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所					

消防用設備等配置図〔潮流・波浪実験場〕(R8. 3)

所在地： 下関市 東大和町 2-10-2
名称： 国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所「水理実験施設」
建物名称： 潮流・波浪実験場〔用途：15項、構造規模：鉄骨造、地上2階、床面積：3,926.14m²、延べ床面積：4,008.50m²〕

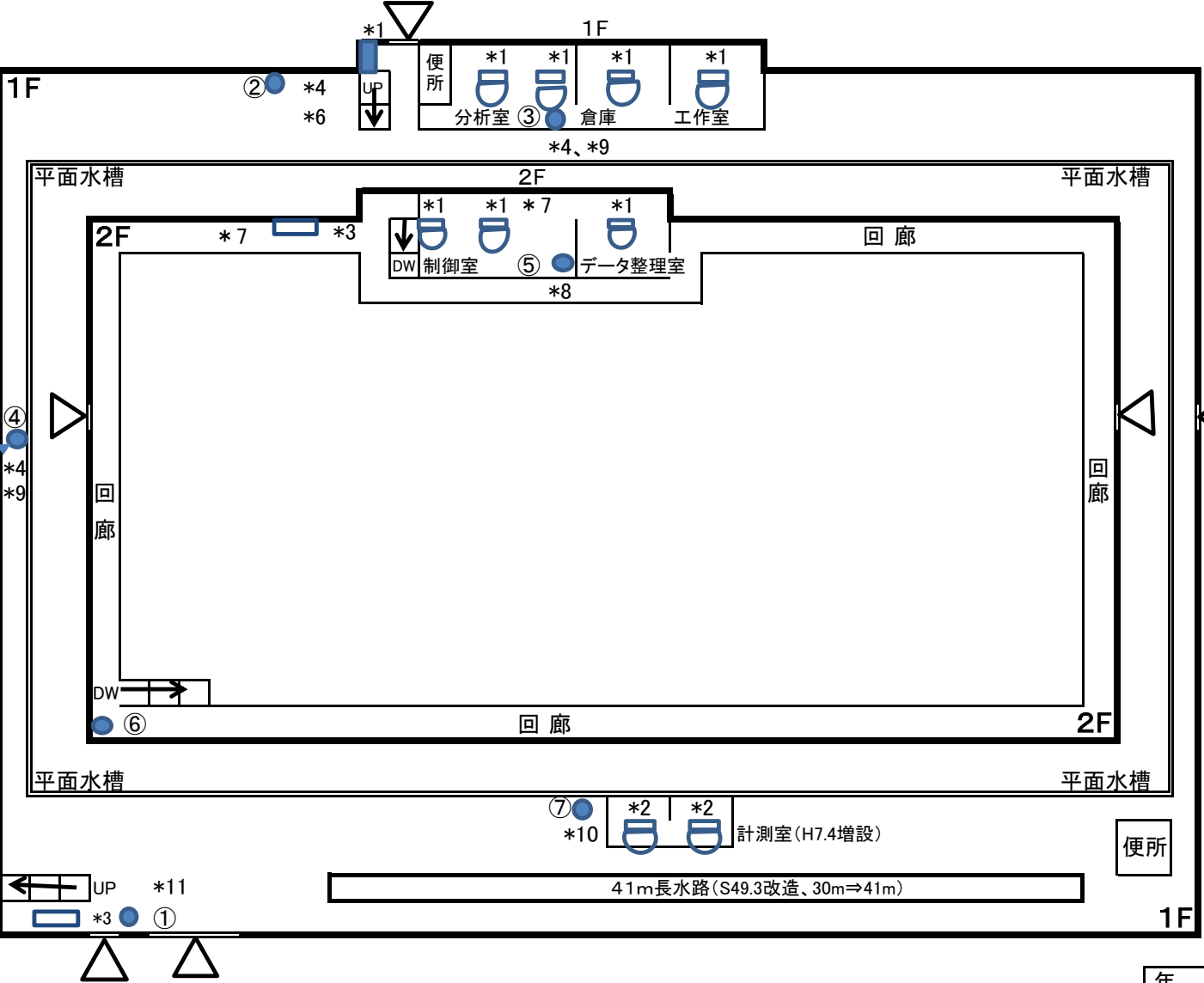


修理履歴

- *1 S49. 3 受信機（1台）差動式熱感知器（7台）新設
- *2 H8. 3 差動式熱感知器（2台）増設
- *3 H24. 6. 13 総合盤（2台）増設
- *4 H25. 2. 21 消火器取替（加圧⇒蓄圧3本）
- *5 H25. 9. 12 消火器取替（加圧⇒蓄圧3本）
- *6 R3. 3. 4 消火器取替（蓄圧1本）
- *7 R2. 3. 12 消火器取替（蓄圧2本）
- *8 R3. 3. 4 消火器取替（蓄圧2本）
- *9 R5. 3. 23 消火器取替（蓄圧2本）
- *10 R5. 10 消火器取替（蓄圧1本）
- *11 R7. 3. 3 消火器取替（蓄圧1本）

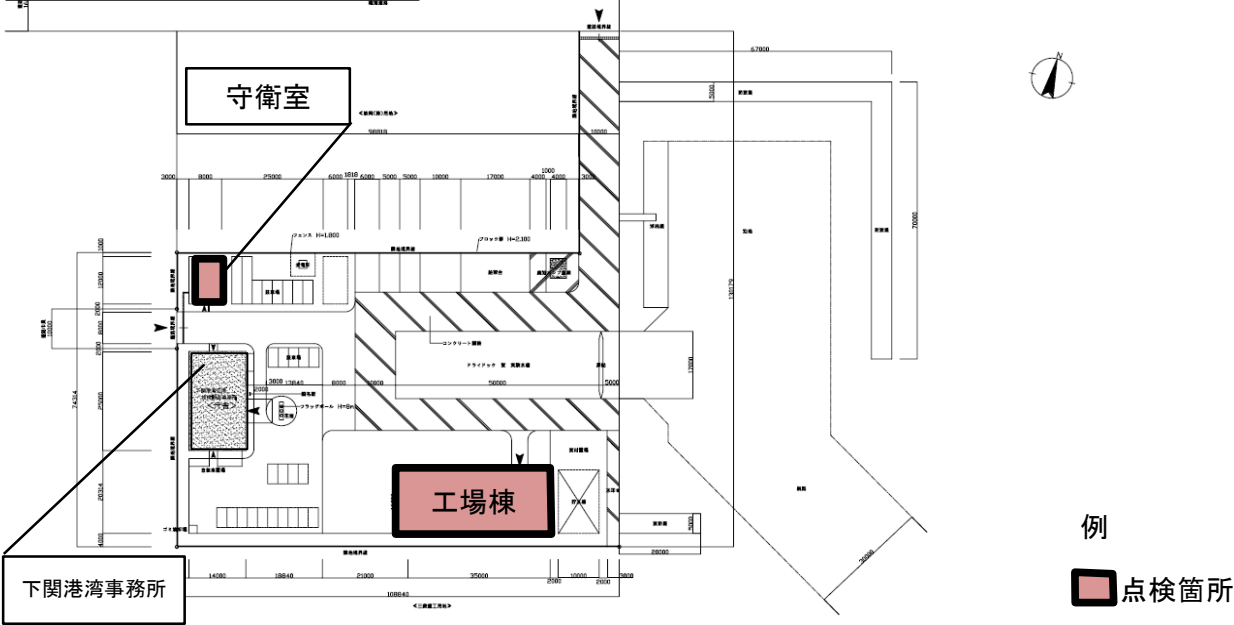
凡例

- 火災受信機(1台)
- 粉末消火器(9個)
- 差動式熱感知器(9台)
- 総合盤(報知機、ベル、表示灯)(2台)
- 出入口



年 度	令和7年度		図面番号	12-10
件 名	令和7年度消防用設備等定期点検（総合・機器）			
図面名称	消防用設備等配置図〔潮流・波浪実験場〕(R8. 3)			
縮 尺	—	単位	—	設計年月 R7. 8
国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所				

ドック施設 平面図(R8.3)

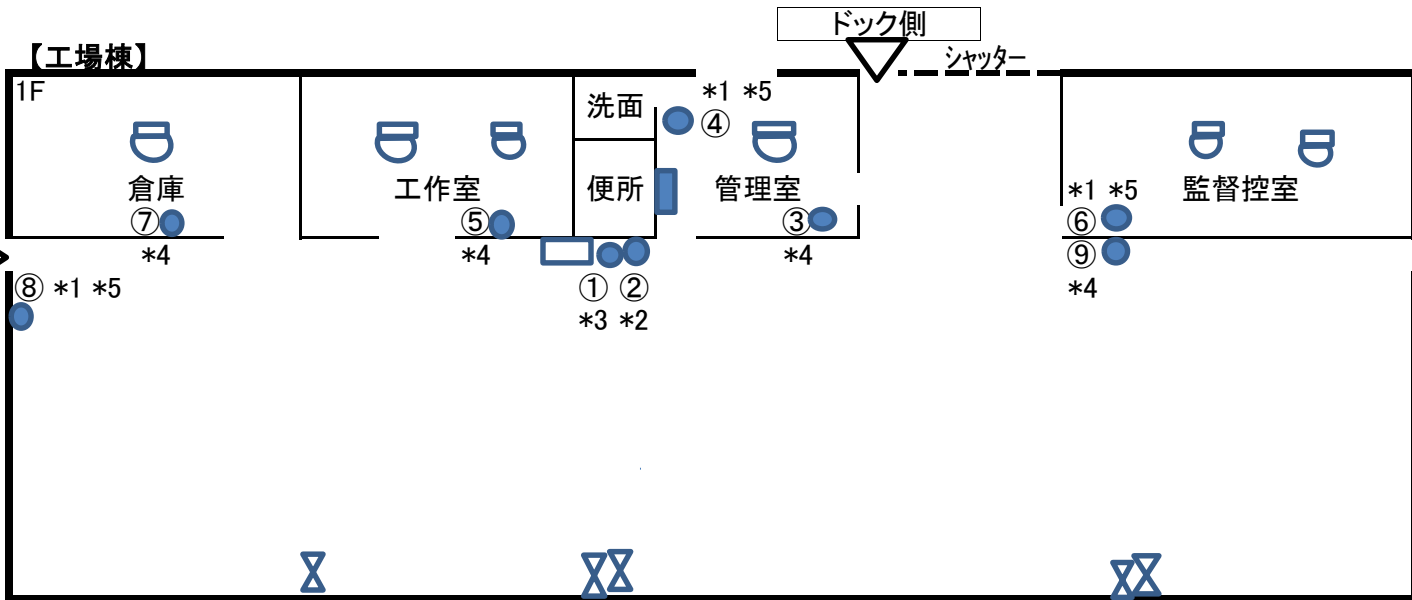
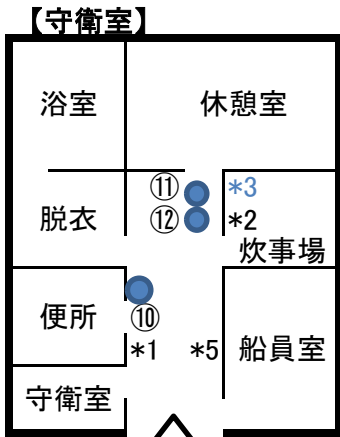


防火対象物	所 在 地		下関市 東大和町 2-29-1				
	名 称		国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所「ドック施設」				
	用 途		令別表第一の（12）Ⅰ項				
	棟 別 名 称		工場棟				
	構 造 ・ 規 模		準耐火（鉄骨）、地上 1 階、 床面積： 560.00㎡ 延べ面積： 560.00㎡				
消防用 設備等	警報設備	自動火災 報知設備	受 信 機： 1 台（P－2 級）※ （1F管理室） 総 合 盤： 1 台（P－2 級） 熱感知器： 6 台（差動スポット式）（1F管理室等各部屋） 熱感知器： 5 台（差動分布空気管式）（工場棟の天井裏） ※注意： 下関港湾事務所の 1 F 宿直室「受信機」、3 F 総務課「副受信機」と連動している。				
	消火活動上 必要な設備	防排煙 制御設備	なし				
	避難設備	避難器具	なし				
	消火設備	消火器具	A 粉末 × 1 2 本				備 考
			No	設置場所	型式	点検	
			①	棟内（中央）1	蓄圧	△	
			②	棟内（中央）2	蓄圧	△	
			③	棟内 管理室 1	蓄圧	△	
			④	棟内 管理室 2	蓄圧	△	
			⑤	棟内 工作室	蓄圧	△	
			⑥	棟内 監督控室	蓄圧	●	
			⑦	棟内 倉庫	蓄圧	△	
⑧			棟内（西側）	蓄圧	△		
⑨			棟内（東側）	蓄圧	△		
⑩			別棟 守衛室 1	蓄圧	△		
⑪			別棟 守衛室 2	蓄圧	△		
⑫			別棟 守衛室 3	蓄圧	△		
★：取替 0個							
◎：放射 0個							
●：機能点検 1個							
△：外観点検 11個							
配線		—					

年 度	令和7年度			図面番号	12-11
件 名	令和7年度消防用設備等定期点検（総合・機器）				
図面名称	ドック施設 平面図(R8.3)				
縮 尺	—	単位	—	設計年月	R7.8
国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所					

消防用設備等配置図〔工場棟〕(R8.3)

所在地： 下関市 東大和町 2-29-1
 名称： 国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所「ドック施設」
 建物名称： 工場棟〔用途：(12)Ⅰ項、構造規模：鉄骨造、地上1階、床面積：560.000㎡〕



凡例

- 火災受信盤(1台)
- 総合盤(報知機、ベル、表示灯)(1台)
- 粉末消火器(12個)
- 差動式熱感知器(6個)
- 差動式分布型(空気管式感知器)(5台)
- 出入口

修理履歴

- *1 H23.9.9 消火器取替 (加圧⇒蓄圧4本)
- *2 H29.10.6 消火器取替 (加圧⇒蓄圧1本)
- 消火器取替 (蓄圧1本)
- *3 H30.9.25 消火器取替 (蓄圧2本)
- *4 H31.3.19 消火器取替 (加圧⇒蓄圧1本)
- 消火器取替 (蓄圧3本)
- *5 R2.9.16 消火器取替 (蓄圧4本)

年 度	令和7年度			図面番号	12-12
件 名	令和7年度消防用設備等定期点検（総合・機器）				
図面名称	消防用設備等配置図〔工場棟〕(R8.3)				
縮 尺	—	単位	—	設計年月	R7.8
国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所					